

## 東広島市公共施設保全業務 事業者選定要領

適正な参加申し込みのあった者（以下「参加者」という。）について、選定委員会において、企画提案書等の内容及び以下の要領で実施するプレゼンテーションの内容によって審査し、事業者を選定します。

### 1 日 時

令和7年10月31日（金） 午前10時から

- ・日程を変更する場合は、別途、連絡します。
- ・時間については令和7年9月末頃に電子メールで連絡する予定です。
- ・指定した日時に参加できない場合は参加申込みを無効とします。

### 2 場 所

東広島市役所 3階 303会議室

### 3 審査対象となる書類

企画提案書ほか提出書類一式（提案書作成要領を参照）

### 4 審査する内容

企画提案書等及びプレゼンテーションにより、参加者の提案内容並びに能力、実績、経営状況などを総合的に審査します。（別紙の採点表（審査基準）を参照）

### 5 プレゼンテーション

- （1）総括責任者の能力を確認するため、配置する総括責任者が主となって説明を行ってください。
- （2）会場に入室可能な人数はプレゼンテーションを行う者を含めて5名以内とします。
- （3）1者あたりのプレゼンテーションの時間配分の目安
- （4）企画提案書等の説明15分、質疑応答15分の合計30分とします。
- （5）実施に当たってはパソコン等の機器を使用しても構いません。ただし、パソコン等の機器は参加者において用意してください。（プロジェクター、スクリーンは市で用意します。）

### 6 審査の方法

- （1）選定委員が評価基準（採点表）をもとに採点（200点満点）し、全選定委員分を合計したものを得点（1,000点満点）とし、最高得点者を事業者として選定します。
- （2）最高得点者が複数ある場合は、採点表（審査基準）の項目「業務の品質・効率性」

の得点が最も高い者を選定します。

(3) (2) の得点も同じ者が複数ある場合は、提案価格の低い業者を事業者とし、それも同額の場合は、くじにより事業者を選定します。

(4) 基準点（満点の6割）未満の応募者は参加申込みを失格とします。

#### 7 最高得点の事業者との契約協議が整わない場合

選定した事業者と提案書等を参考に契約仕様の協議を行い、協議が整った場合には、契約を締結する。また、当該事業者と協議が整わない場合にあつては、次点として評価した事業者を新たな選定事業者として協議の上、契約を締結することがあります。

#### 8 選定結果の通知

- ・令和7年11月7日（金）を目途に参加者全員に電子メールによる通知を行うとともに、本市ホームページに公表します。
- ・公表内容は、選定した事業者の名称、プロポーザル参加者数及び各参加者の採点結果とします。ただし、選定した事業者以外の参加者から自身の順位について問い合わせがあった場合、当該参加者の順位を知らせます。
- ・選定結果についての異議申し立ては一切受け付けないため、了承のうえ参加してください。

# 評価基準(採点表)

(参加申込者)

(採点者)

| 項目及び主な審査対象書類 |                          | 審査対象及び内容   | 評価/配点 |  |    |
|--------------|--------------------------|--|-------|--|----|
|              |                          |  | 満点    | 評価内容   | 採点 |
| 事業者の能力       | 会社実績、経営状況<br>別記様式第6号、決算書 | 建築保全業務に関する実績は十分か。<br>・本件との類似性が高い実績があるか。<br>・実績の規模は十分か。                               | 15    | 満点=15/優れている=12/中間(6割)=9/やや劣る=6/劣る=3/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~15点の間で任意の点で採点する。)   |    |
|              | 本店所在地                    | ・市内本店(10)、市内営業所有(8)、その他(6)<br>※事前採点  | 10    | 市内本店(10)、市内営業所有(8)、その他(6)<br>(併用なし)  |    |
|              | 公益性<br>別記様式第7号           | 該当1件×1点<br>※事前採点   | 5     | 満点=5/優れている=4/中間(6割)=3/やや劣る=2/劣る=1/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~5点の間で任意の点で採点する。)      |    |
| 本業務に関する提案内容  | 業務実施体制<br>別記様式第8号        | ・業務の円滑実施が進む体制か。<br>・配置人員、組織体制は十分か。<br>・緊急時等の連絡体制は十分か。                                | 30    | 満点=30/優れている=24/中間(6割)=18/やや劣る=12/劣る=6/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~30点の間で任意の点で採点する。) |    |
|              | 総括責任者<br>別記様式第9号         | ・総括責任者等は十分な技術力、マネジメント能力、コミュニケーション能力を有しているか。<br>・業務経験(期間・種類)は十分か。                     | 15    | 満点=15/優れている=12/中間(6割)=9/やや劣る=6/劣る=3/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~15点の間で任意の点で採点する。)   |    |
|              | 履行体制<br>別記様式第10、11、12号   | ・業務拠点の運営内容は適切か。<br>・市、受注者、再委託者の役割分担、業務の流れは適切か。<br>・会社としてのサポート体制は十分か。                 | 20    | 満点=20/優れている=16/中間(6割)=12/やや劣る=8/劣る=4/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~20点の間で任意の点で採点する。)  |    |
|              | 業務準備<br>別記様式第13号         | ・業務開始までの準備スケジュールは妥当か。<br>・準備すべきポイントが整理されているか。  | 15    | 満点=15/優れている=12/中間(6割)=9/やや劣る=6/劣る=3/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~15点の間で任意の点で採点する。)   |    |
|              | 業務品質<br>別記様式第14号         | ・業務品質及び効率性の向上が期待できるか。<br>・長寿命化、ライフサイクルコストの観点との業務内容との関わりについて具体性があるか。<br>・データ共有体制は適切か。 | 20    | 満点=20/優れている=16/中間(6割)=12/やや劣る=8/劣る=4/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~20点の間で任意の点で採点する。)  |    |
|              | 市内本店事業者の活用<br>別記様式第15号   | ・市内本店事業者の活用方針が適切か。<br>・市内本店事業者活用のための具体策があるか。<br>・目標値は適切か。                            | 40    | 満点=40/優れている=32/中間(6割)=24/やや劣る=16/劣る=8/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~40点の間で任意の点で採点する。) |    |
|              | 独自提案<br>別記様式第16号         | ・実現可能性が高いものか。<br>・業務の効果を高めるものか。  | 15    | 満点=15/優れている=12/中間(6割)=9/やや劣る=6/劣る=3/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~15点の間で任意の点で採点する。)   |    |
| 価格           | 提案価格<br>別記様式第17号         | 提案内容に対して価格は妥当か。(価格性能比)<br>(提案上限額との差額のみを評価するものではない。)                                  | 15    | 満点=15/優れている=12/中間(6割)=9/やや劣る=6/劣る=3/評価不可=0<br>(上記区分を参考とし、1~15点の間で任意の点で採点する。)   |    |
| 合計           |                          |  | 200   | —  |    |